

◆行政機関からの連絡事項

1、横浜避難ナビについて（横浜市総務局地域防災課）

*「横浜市避難ナビ」とは、災害発生時に、適切な行動がとれるように、平時の「いま」から、災害時の「いざ」まで、一体的にサポートするアプリです。以下の内容が確認できます。

【避難ナビで確認できること】

- ①意識の醸成：AR(Augmented Reality)を活用し浸水時の疑似体験ができる
- ②事前の備え：ハザードマップや避難所の確認、現在位置の危険性を自動判定、マイ・タイムライン（災害時取る防災行動を時系列にまとめた計画）の作成、
- ③避難行動の支援：災害時には、マイ・タイムラインと連動した避難情報がプッシュ通知され、開設している避難場所やルート等が確認できる

*横浜市HP横浜市避難ナビで検索、ダウンロードしてください。

⇒詳しくは、回覧でご確認下さい。

2、家具転倒防止器、取付代行について（横浜市総務局地域防災課）

横浜市では、家具転倒防止対策の取組を支援するため、転倒防止器具の取付けを無料代行を行っています。対象は、以下の項目のいずれかに該当する世帯であり、器具代は申請者のご負担となります。

①無料代行対象世帯（同居者全員が、下記の項目1～6のいずれかであること）

1. 65歳以上、
2. 身体障害者手帳の交付を受けている、
3. 愛の手帳の交付を受けている
4. 精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている
5. 介護保険法による要介護、又は要支援の認定を受けている、
6. 中学生以下

②申込期間 令和4年5月1日～7月31日

②申込方法 ・下記の区役所窓口にある「事業案内チラシ」についている申請書に必要事項を記入、投函してください。電子申請もできます。

・区役所総務課、高齢・障害支援課、総合窓口（広報相談係）

事前調査及び取付作業はHPO法人横浜市まちづくりセンター（横浜市委託業者）が実施します。

□受付時間：平日10時～16時、 ☎：045-262-0667 FAX:045-315-4099

3、横浜市認知症高齢者見守りシール事業について

横浜市では、行方不明になった認知症の方が、早期にご自宅へ戻れるように、個人情報を守りながら身元を特定できる「見守りシール」を配布しています。この事業の目的は、行方不明時の早期発見、保護された時のスムーズな身元確認、ご家族の精神的負担の軽減などです。

⇒詳しくは、回覧でご確認下さい。

◆町内会からの連絡事項

1、だいさん子ども会「七夕イベント：七夕飾りをつくろう」について

7月2日(土)午後1時30分から、行います。未就学児童も対象です。詳しくは回覧をご覧ください。が、久しぶりの子ども会のイベントです。ご参加下さい。

2、町内会主催「夏のイベント」について

コロナ禍の中、これまでのような夏祭りの実施は難しくとも、それに代わるイベントの実施について、特に、子供たちの思い出に残るようなイベントを現在、検討中です。来月早々には、内容をご案内できると思います。